

平成29年度 大分市立明野中学校 学校経営方針

．．．．．清々しい挨拶・心地よい環境・活力のある学校をめざして．．．．．

～We Love AKENO 『原点回帰～信頼～』

1. 学校教育目標

◎人間性豊かで、知性にあふれ、心身ともにたくましい 実践力のある生徒の育成

(教育目標の見解)

- ◇『人間性豊かで』とは、人格完成の中核となるもので、人権に関する確かな認識や自他の大切さを認めることができる人権感覚、おもいやり・豊かな人間関係を構築すること
- ◇『知性にあふれ』とは、自ら学ぶ意欲、思考力・判断力・表現力、基礎的・基本的な知識・技能を習得させること
- ◇『心身ともにたくましい実践力のある生徒』とは、自分なりの願いを持ち、その実現のために先を見通し、意欲的に取り組む強い意志と体力を備えた生徒ということ

**【校 訓】** 協調＝違いを認め、自他の尊重を図る  
自主＝意欲的に取り組み、個の確立を図る  
思考＝知性を身につけ、先を見通す力を図る

2. 本校教育の目指す姿

◎めざす学校像～～～確かな信頼と活力ある学校

- ①生徒と教職員が信頼し合い、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成を図る学校
- ②愛情と信頼に満ち、人権が尊重される教育を実践する学校
- ③生徒・保護者・教職員・地域関係諸団体が信頼し合い協力し合う学校

◎めざす生徒像～～～すべての学びの場を大切にする生徒

- ①自ら学び、自ら考え、自分の目標に向かって努力する生徒
- ②自他の生命や人権を尊重し、互いに認め合い、励ましあい、協力できる生徒
- ③集団の一員としての自覚と豊かな心を持ち、主体的に活動することのできる生徒

◎めざす教師像～～～『子どもを真ん中に』をモットーとする教師

- ①人権を尊重し、優しさと厳しさを兼ね備え、優れた指導力を持つ教師
- ②教育改革や学校の課題に主体的に対応できる教師
- ③保護者や地域等の諸機関との信頼関係を大切にし、連携・協力を努める教師

3. 本校の学校経営の基本方針

- ◎『生徒のための学校』を経営理念の柱とし、人権尊重の精神を基盤としながら、公教育としての認識を持ち、教師・生徒・保護者が互いに信頼、協力し、学校教育目標の具現化を努める。～～道徳教育の充実と人権教育との関係性～～
- ◎全教職員の経営参画による秩序ある学校運営体制を確立し、意図的・計画的な教育実践に努める。～～形骸化した校務分掌の見直しと再編～～
- ◎地域の教育力を生かし、信頼される学校づくりの視点に立った創造的な教育活動を推進する。～～『チーム明中』の学校づくりに向けての共通理解～～

#### 4、本校の学校経営の重点目標

##### ①学習習慣の確立と学力・体力の向上～言語活動の充実「聴く・考える・伝える」～

- 授業のねらいを明確にし、わかる授業づくりに努める。
- 単元テストや小テスト等を定期的に行い、学力の向上を図る。
- 部活動の充実や体育の授業の効果的推進を図り、たくましい生徒の育成を図る。

##### ②相手を思いやる心の育成～道徳教育、人権・同和教育の充実～

- 互いの良さを認め合い、差別やいじめを許さない学校・学年・学級づくりに努める。～教師と生徒、保護者、生徒相互の信頼関係を基盤とした指導～
- 道徳の時間を要として学校教育活動全体を通じて道徳教育の充実に努める。
- 「共生」「思いやりの心」「自尊感情」などの大切さを育むための人権・同和教育の推進を図り、人権を尊重する学校文化の構築に努める。

##### ③自主性・自治力の育成～『夢』と『希望』を育む特別教育活動の充実～

- 精神修養が確立された部活動の推進を図る。
- 自主的・自治的な態度と連帯感を高める生徒会活動の活性化を図る。
- 進路指導の充実を図り、キャリア教育の推進を図る。～体験学習、生き方学習

#### 5、平成29年度明野中の教育課題

##### ①言語活動の充実～「聴く」「考える」「伝える」活動を通して

- ◎学校研究の質の向上～研究と実践の一体化～

##### ②無言清掃の徹底

- ◎「心育て」の一手法としての実践

##### ③体力向上の取り組み

- ◎体育の授業の活性化～部活動の充実～外部指導者の導入～

##### ④人権教育・道徳教育の充実～道徳の時間の完全実施～

- ◎社会性・人間性の育成

##### ⑤特別支援教育に関する組織的対応～SC／SSWとの連携強化

- ◎合理的配慮に関する理解と実践

「学校力」＝①「教育目標の共有」

②「校務分掌等の機能的な役割分担」

③「教職員間の仲間意識の醸成」

「教員力」＝①「授業力」

②「子ども理解力」

③「保護者等対応力」